



発行・カトリック水巻教会

編集・広報委員会

遠賀郡水巻町頃末南1丁目35-3

〒807-0021

TEL 093 (201) 0680 FAX (201) 7354

第287号

神様からのメッセージ

からしだねに連載している、さいたま教区谷司教様の「主の十戒」の連載もあと数回で終わります。読んでいただいているでしょうか。

この連載の基になったものは、09年10月に大名町教会であった、難民移住移動者委員会全国研修会で谷司教様が講演されたものです。

谷司教様はこの話を別のところでもされていたようで、研修会の後に広島教区の司祭から電話があり、「谷司教が主の十戒について話したそうだけど、聞いた人がとても良かったと評判になっている。どんな内容だったのか知りたいのだけど」と言われましたので、中央協議会に電話すると、「テープ起こししたものがあるので送ります」とのことでした。

メールで来たものを広島に送った後、もう一度読んでみると、一度聴いただけでは理解していない深い解釈があることに気が付いたので、からしだねに掲載することにしました。本文は掲載するために話し言葉を文章に訂正して掲載しています。

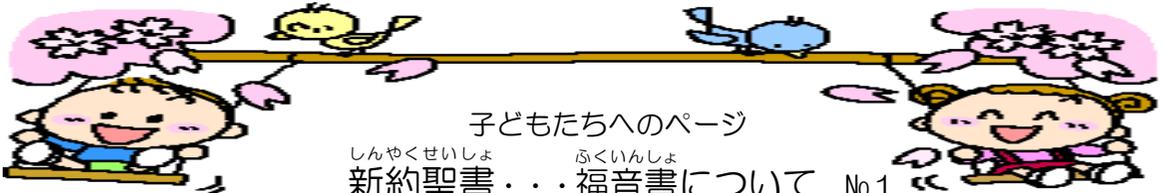
私たちは、旧約聖書を新約聖書に比べてあまり大切にしていないように思われます。旧約は内容が分からないとか、表現が難しいということもあるでしょう。だから解説がないと分からないと考える人が多いのです。

それでも、主がシナイ山でモーゼに二枚の石板に刻んで与えた「主の十戒」については誰でも知っています。主の十戒は全ての律法と神の教えの基になるものです。

谷司教様の話は、主の十戒が現代社会に住んでいる私たちとどのようにつながりがあるのか、もう一度考えさせてくれました。そして主の十戒が今の私たちに無縁の話ではないことを谷司教様は話されています。

聖書の解釈は読む人によって様々な解釈をされます。しかし、私達はキリスト教徒ですから、いつも聖書から神様のメッセージを受けて、難しい現代社会の中で信仰を守っていかないといけません。そのためにはいろいろな解説を読んだり聴いたりすることも大切です。北九州地区信徒協では聖書講座も定期的にありますし、小教区では聖書勉強会グループもあります。どれかに参加してみませんか。

子ども達のページ	2面
今モーゼの十戒を読み直す	3面
小教区委員名簿	3面
委員会報告・小グループ代表者	4面
典礼委員会議事録	5面
聖書への案内・今月の聖人	6面
教会学校のページ	7面
おしらせ・短歌紹介	8面



子どもたちへのページ

 しんやくせいしよ ぶくいんしよ
 新約聖書・・・福音書について No.1

こんかい いちばんたいせつ ぶくいんしよ
 今回から一番大切な福音書について
 まな
 学びます。

しんやくせいしよ よつ ぶくいんしよ
 新約聖書には四つの福音書とキリス
 さま てん のぼ でし
 ト様が天に昇られたあとに弟子たちがし
 たことを書いてある使徒言行録と、キリス
 か しとげんこうろく
 トの教えを伝えた使徒たちが書いた手紙
 おし つた しと か てがみ
 と、ヨハネの黙示録が入っています。

さししよ ぶくいんしよ べんきょう
 まず最初にある福音書について勉強
 してみましょう。

ぶくいんしよ かみ こ
 福音書は、神の子イエス・キリストに
 ぜんせかい ひと つた よろこ
 よって全世界の人たちに伝えられる喜
 し ぶくいん よつ かたち 4にん
 びの知らせ、福音を四つの形で4人の
 しと か
 使徒が書いたものです。

ほん
 この本には、イエス様がされたことや
 はな
 話されたことが書いてありますが、イエス
 さま しょうがい か
 様の生涯を書いたものではありません。
 さま なに はな
 イエス様が何をして、どんなことを話さ
 れたかが書いてあるのです。

ぶくいん か にん ひと じぶん
 福音を書いた4人の人は、自分がイエ
 さま ちよくせつ き でしたち
 ス様から直接聞いたことや弟子達から
 き ひと よ
 聞いたことを、どのような人に読んでもら
 うかで、それぞれが書き方を変えています。

ふる きょうがい い せいどう
 ヨーロッパの古い教会に行くと、聖堂

い くら ちょうこく
 の入り口に彫刻がありました。それには
 さま ちゆうしん よつ ぶくいんしよ しるし
 イエス様を中心に四つの福音書の印
 か
 が書いてありました。

ぶくいんしよ しるし ひと かお
 『マタイによる福音書』印 ⇒人の顔
 ぶくいんしよ しるし
 『マルコによる福音書』印 ⇒ライオンの
 い もの
 ような生き物

ぶくいんしよ しるし おすうし
 『ルカによる福音書』印 ⇒雄牛のよう
 い もの
 な生き物

ぶくいんしよ しるし わし
 『ヨハネによる福音書』印 ⇒鷲のようない
 い もの
 生き物

しるし いみ
 それぞれの印には意味がありますが、
 じかい せつめい
 それは次回から説明します。

よつ ぶくいんしよ さいしよ みつ おな
 四つの福音書のうち最初の三つは、同
 じところがたくさん出てきます。この三つ
 ぶくいんしよ さいしよ か
 の福音書は、最初に書かれたマルコの
 ぶくいんしよ もと か
 福音書が元になって書かれたという
 せつめい じかい せつめい おな しりょう はなし もと
 説明もありますが、同じ資料や話を基
 か
 に書いたものですから、『共観福音書』
 い
 と言います。

よんばんめ ぶくいんしよ さいしよ
 四番目にあるヨハネの福音書は、最初
 みつ ちが かんが かた か
 の三つとは違った考え方で書いてあり
 ます。このことは難しいので、大人にな
 るむすか おとな
 って勉強してください。

「今、モーセの十戒を読み直す」No.12

さいたま教区長 谷 大二司教

第八戒

「隣人に関して偽証してはならない」。貧しい者を守る法律がなかったばかりではなく、法廷ではお金につられて偽証する人がいっぱいいたのですね。いまの社会も同じですが、貧しい者は自分の権利さえ主張することができなかつた。聖書の中で注目していいと思うのは、(スクリーンの)一番下の赤い字の部分ですね。これは賄賂を取ったり偽証したりしてはいけないというあとに、こう書かれています。「あなたは寄留者を虐げてはならない。あなたたちは寄留者の気持を知っている。あなたたちは、エジプトの国で寄留者であったからである」(出エ23・9)と。出エジプトのときの体験というのが基礎になっているのです。

これは偽証してはならないという裁判の場とか、いろんなところで出てくると思います。イエスはどういう風にこれを完結したかということ、「イエスは御自分を信じたユダヤ人たちに言われた。『わたしの言葉にとどまるならば、あなたたちは本当にわたしの弟子である。あなたたちは真理を知り、真理はあなたたちを自由にする』」(ヨハネ 8・31-32)。真理こそ私たちを自由にする、こういう言葉でイエスは偽証するなという言葉在完成しています。



2011年度小教区委員名簿

小教区委員長	岡部 成敏
小教区副委員長	兼元 浩治
専 門 委 員 長	
総務委員長	馬込 次郎
財務委員長	浜口 学
典礼委員長	矢田 公美
広報委員長	岩本 光弘
宣教委員長	岡田 芳博
納骨堂委員長	久保園 明光
冠婚葬祭委員長	山本 榮
営繕委員長	田中 税
青少年委員長	宋 友和

地 区 委 員

赤間地区委員	吉永 篤司	遠賀地区委員	福田 悦子
芦屋地区委員	藤木 綾子	高須青葉地区委員	柴田 香菜
梅ノ木地区委員	俵 富士夫	中間地区委員	吉田 久枝
海老津地区委員	片岡 悟	吉田地区委員	丹生谷 愛
折尾地区委員	アリアント		

委員会等報告

2011年4月分

4月度小教区委員会 4月17日

1. 前委員会の確認

2011年度 委員長選任の件

2011年度 年間行事計画について、確認

2. 先月の行事報告

○3月9日(水)灰の水曜日

ミサ 10時、19時30分

○3月13日(日)地区集会

折尾、中間、吉田

○3月20日(日)地区集会

赤間、芦屋、梅の木

○3月21日(月)司祭叙階式 カテドラル

福岡教区2名 11時から

○3月27日(日)地区集会

高須・青葉、海老津、音が

○4月2日(土)、3日(日)黙想会

指導司祭・染野神父

3日(日)のミサの中で共同回心式

3. 議題

①5月8日(日)信徒総会資料の確認

②聖週間及び復活祭の日程確認

③教会設置用、地上デジタル対応テレビ
1台購入(司祭館)④東日本大震災・復興義捐金のお願いと
配分の件

カリタスジャパン・仙台教区に主に渡す。募金箱は復活祭まで一旦締め切る。

その後も募金箱は置いておくが、集まったお金は福岡教区支援対策の方に送る。

⑤下水道設備の件

工事業者選定を来年3月までに決める。

4月に見積もりを取り夏休み中に工事をする。



水巻教会小グループの代表者紹介

グループ名	代表者	グループ名	代表者
冠婚葬祭の会	山本 榮	レプトン会	岩本 ナセ
教会学校リーダー会	柴田 沙良	ホームレス支援会	(窓口-馬込 次郎)
結婚を支える会	森田 鈴子	聖書の分かち合い	川島 幸子
詩編を歌う会	三谷 尚	マルコ会	岩本 ナセ
お花を生ける会	川島 幸子	シーバの会	川脇 テル子
クリストフォール	松尾 初美	青年会	宋 友和
ふれあい会	渡辺 イサ子	待者会	——

※冠婚葬祭の会：冠婚葬祭等を手伝うグループ ※レプトン会：ペルーを支援するグループ

※クリストフォール：病人訪問等をするグループ ※セシリア会：オルガンをひくグループ

※ふれあい会：ミサ後のお茶を準備するグループ

※聖書の分かち合い、マルコ会、ラシーヌ会、シーバの会：聖書勉強会

2011年度 第1回 典礼委員会議事録

開催日時：2011年4月13日(水) 19:30 場所：信徒会館

出席者：竹森神父、俵、松尾、三谷、安永仙、山本、矢田

《報告事項》

- 1 「十字架の道行」(3月20日(日)~4月10日)
冊子不足：来期までの100部増刷
- 2 復活徹夜祭の受洗者
川崎さん(代母：橋本さん) 尾崎さん(代母：脇田さん) 徹夜祭で奉納
- 3 第1回「黙想の家で祈り語りあう集い」5月15日(日)講師：来住神父
テーマ：迷いと選択 「からしだね」に案内チラシを200枚挿入
- 4 こどもミサ オルガン奏者 橋本富美さん了承

《審議事項》

- 1 聖週間の分担と徹夜祭について
朗読・詩編担当者の了解
4月9日(土)ソテツの枝(岩本氏宅)採集 約130本(山本氏、福田氏)
4月23日(土)聖歌の練習、ローソク(130)、焚火などの準備 18:30 集合
- 2 4月24日ミサより「使徒信条」を採用 神父様の「お知らせ」に印刷
- 3 5月1日(日)より ミサ前のロザリオ 9時10分より1連
従来の「聖母マリアへのいのり」で実施
- 4 5月の聖歌予定表了承
ミサ後、聖歌の練習 復活の続唱(4月24日) 聖霊の続唱(6月12日)
- 5 典礼委員会 今後の役割分担
 - ・司会者の調整、リスト作成---三谷氏
 - ・北九州信徒協典礼部会 6月12日(日)午後2時半 小倉教会
参加者を5月の委員会で募集
- 6 司会者への連絡
「聖書と典礼」パンフレットは、各自持ち帰って祈りに活用を促す
- 7 「冠婚葬祭の会」会計から、黙想の家の集い2回分20000円の留保を依頼、
また東日本大震災への義援金支出を予定。
- 8 来期への備忘録
 - ・灰の水曜日の「聖書と典礼」パンフレット注文
 - ・黙想会開始前の「十字架の道行き」先唱者の選任
- 9 6月の委員会は休会の予定

次回予定 2011年 5月18日(第3水曜日) 信徒会館

聖書への案内 No.18 詩篇

ある解説書には詩篇のことを冒頭に「イスラエルの宗教的情操を美しく記した至宝の賛歌」と書いています。詩篇は全てを150編の韻文で書かれた宗教詩です。

この素晴らしい詩は、ミサの中でも答唱詩篇として歌っていますので、詩篇を読んでいない人も身近に感じることが出来ます。

一般的には詩篇は、第二神殿の賛美歌であったと言われますが、捕囚帰還後、文学的活動が隆盛であった時代の作品が多いようです。しかし、それ以前の王朝時代のものもあり、詩篇の創作および編集の期間は紀元前1000年から紀元前200年に及ぶと見られています。そのため編集によって全体は5巻に分かれています。

第1巻(1~41篇) 第2巻(42~72篇) 第3巻(73~89篇)
第4巻(90~106篇) 第5巻(107~150篇)

各巻の終りには頌栄とアーメンが書かれています。例えば第一巻最後の41編の終わりは次のようになっています。

42節 主をたたえよ、イスラエルの神を
世々とこしえに
アーメン、アーメン。

現在の新共同訳聖書では、カナンの地の地理的状态と合わない以前の翻訳文は訂正されています。例えば「谷川の水を求めて・・・」という詩篇聖歌の箇所は、新共同訳では

42編2節「**枯れた谷**に鹿が水を求めるように・・・」

パレスチナの谷はほとんどの時期に水が全くありません。言葉としては「谷川の水」のほうが響きが良くて美しいのですが、現実は違いますので実態に合わせてこのように変えたのでしょう。詩篇はどの箇所も読む者の心を深く動かすものがあります。

詩篇は、祈りであり、歌であり、神の賛歌です。ぜひ、読んでください。



今月の聖人 6日 聖フェルナンド3世・王(1199年-1252年)

フェルナンドは、スペイン国王アルフォンソ9世とカスティリアのベレガリアの間に生まれました。1217年にカスティリアの国王となり、国民の幸せを願い、熱心な信仰生活の手本を示しながら人々を導きました。質素な生活をし、国政をとるのも祈りのうちにしたといわれます。当時のスペインは大半がイスラム教の支配下にあったため、フェルナンドはそこを攻略しスペイン全土をカトリック国として統一しました。彼は、フランシスコ会第三会に入会したので、その保護の聖人の一人とされています。



水巻教会の皆様へ

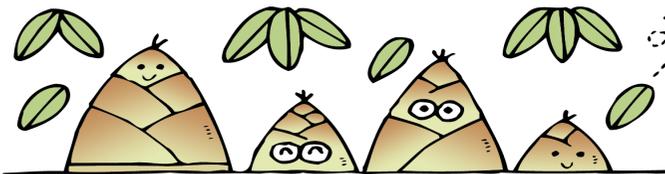
皆さん、はじめまして！私は石川県金沢市出身で現在、名古屋教区に在籍している北村雅彦という者です。去る2月27日に石川県の金沢教会にて野村司教様の司式で行われた神学生認定式で無事に神学生認定をして頂きました。こうして無事に認定されたのも多くの方々のご支援と、力強いお祈りのお陰だと改めて感じております。

哲学生として東京で過ごした2年間を振り返ってみると色んな事があったのを思い出します。1年生の時は初めての東京、初めての共同生活、そして何よりも久しぶりの勉強、等々で戸惑う時間も無くジェットコースターのように過ぎていったような感じがします。

2年生になると少し余裕が出てきたような感じがしました。東京キャンパスのイベントであるザビエル祭の実行委員長にも任命され、公私にわたって順調にスケジュールをこなしていたのですが、11月3日に行われた修道会神学生との交流のためのサッカー大会で転倒し、右肩の鎖骨を骨折し入院することになってしまいました。しかし、同期の神学生を中心に色んな人がサポートしてくれたおかげで11月23日のザビエル祭は大盛況のうちに終える事ができました。

この4月からは正式な神学生となり、福岡キャンパスという新しい環境で、再び何かと戸惑っておりますが、焦らず確実に一步ずつで良いので前に進んでいこうと思っております。しかし、僕は弱い人間なので、これからも皆様のお祈りとご支援が必要ですので、ふと思い出した時でも結構ですのでこの先も無事に進んで行ける様にお祈りしてください。

今後ともよろしくお願い致します。



日本カトリック神学院
神学科1年

北村 雅彦



5月のおしらせ

★信徒総会★

日 時：5月8日(日) ミサ後
場 所：水巻教会 聖堂

信徒総会は、今年度の教会の方針等を話し合うものです。是非、信徒の皆様の参加をお願いします。

★使徒信条★

4月24日より、信仰宣言が使徒信条にかわります。使徒信条の文面は日曜日に神父様が出されているお知らせに掲載されます。

★特別献金★

黙想会指導司祭謝礼献金 73,710円
ご協力、ありがとうございました。

★聖母月です★

5月は聖母月です。そのため、ミサの始まる前にロザリオを唱えます。

★納骨堂利用者集会★

6月に納骨堂利用者集会をします。納骨堂を利用されている方は、参加をお願いします。今のところ、6月12日ミサ後を予定しています。(変更になる可能性もあります。)

人-ひと

【帰天】安らかに

3月23日

馬込 嘉代子さん(折尾地区)

折尾地区

西山寿美枝さんの短歌

春の陽のエノコ草は茎細く

土に身を置きたくましく生く

舗道にはエノコ草の群生し

白き穂波に風かがやく

次々と小鳥が来ては枝ゆすり

みどりの芝生に花をまきたり

夜の間には春の野菜に穴をあけ

かくれし虫は王者の如し

たんぽぽに添いてなすなの白く咲く

小さき花は見る人もなく

公園の石の割れ目にたんぽぽは

茎の短く小さく咲けり

公園にすれば宿なし猫と合う

ミーと鳴くので名前をミー子に